

HGPscanServPlus PAdES オプション

平成 28 年度法令改正対応

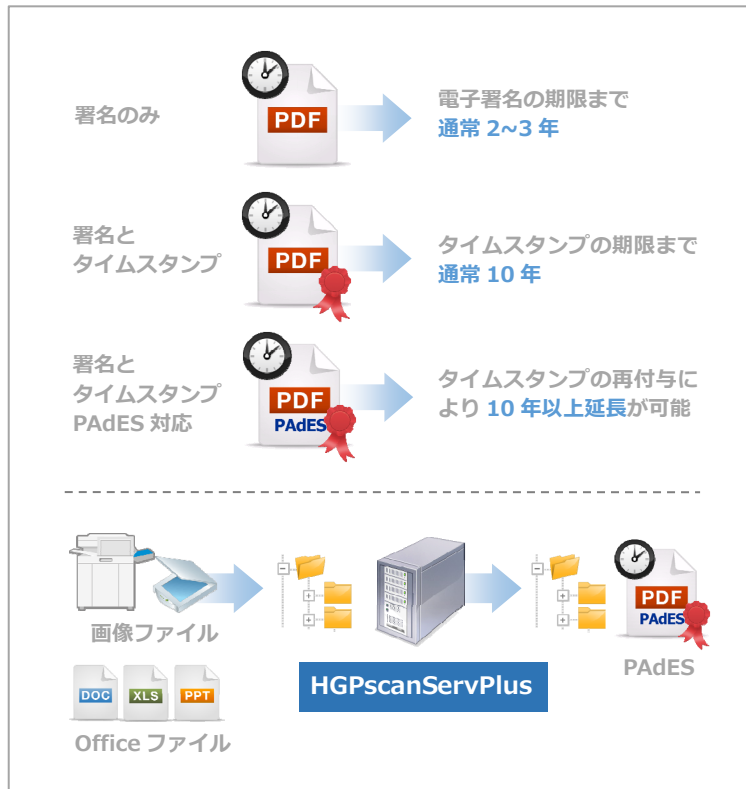
長期署名国際規格 PAdES (PDF Advanced Electronic Signatures) 対応

■ TECHNICAL DATA 2016/10

電子署名法における電子署名、一般財団法人 日本データ通信協会が認定しているタイムスタンプには有効期限があります。電子署名は最大 5 年、タイムスタンプは最大 11 年です。弊社では署名の有効性確保を、CRL 保管手法を用いて対応しております。しかしながらタイムスタンプの有効期限を超える真正性の担保はできません。

e-文書法のなかで国税については、保管期間は最大 10 年となり通常のタイムスタンプで対応できます。しかし、医療文書や建設関係文書、知的財産関連文書によっては、さらに長期保存が必要な文書があります。

PAdES は、PDF ファイル内に署名の検証に必要な情報を持たせることができるので、ファイル単体で 10 年の真正性を確保でき、さらにタイムスタンプを重ねることにより、10 年以上の延長が可能となります。



従来の紙文書による保存に比べて、電子文書による保存が急速に増えています。しかし、電子データは改ざん防止や真正性確保が問題になり、電子署名やタイムスタンプの付与が必要となります。一般の電子署名では 2 年から数年の有効期限しかなく、長期保存には適していませんでした。本ツールは、当社の PDF 変換サーバーソフト「HGPscanServPlus」のオプションとして、国際規格である PDF の長期署名「PAdES」に対応しました。本機能により、国税や医療分野、知財分野での e-文書法対応システムをはじめ、真正性を確保した電子文書の PDF 保存が可能となります。

■国際標準の PDF 長期署名

PDF の長期署名である PAdES に対応しています。PAdES は現在 欧州電気通信標準化機構(ETSI)の ETSI TS 102 778 として公開されており、PDF の標準仕様である ISO32000-2 に規定されています。(2015 年採択予定)。PDF ファイルに、署名の検証に必要な情報を持たせることができるので、ファイル単体で 10 年の真正性を確保でき、さらにタイムスタンプを重ねることにより、署名の有効性の延長が可能になります。

■すぐに使える PDF 変換サーバで実現

HGPscanServPlus は、発売以来 3000 サーバ以上を納入しているサーバ型の PDF 変換ソフトです。Office ファイル、画像ファイルなどの PDF 変換だけでなく、PDF への電子署名機能、タイムスタンプ機能など多くの機能をもち、導入するだけで、PAdES に対応できます。またクライアントライセンスが不要なので多くのユーザが経済的に利用できます。国内で発表されている PAdES ライブラリ利用のようにシステム開発する必要がなく、安価に実現できます。

■e-文書法必須要件 一括検証も対応

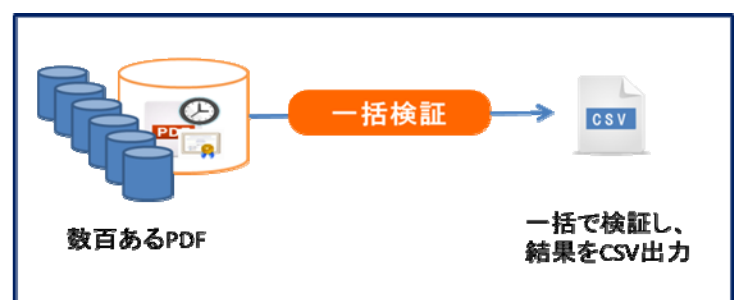
PAdES の検証は、Adobe Reader XI で可能です。ただし、e-文書のように大量電子化を行う場合、Adobe Reader における 1 ファイル毎にオープンして検証することは困難です。また、国税要件でも規定されている、画像情報を含む検証についても Adobe Reader ではできません。

ハイパーギアは、大量ファイルの一括検証を実施するツール「一括検証ツール V2」をリリースしておりますが、このツールも「PAdES」対応しています。

■PAdES 用途

1. 医療 診療記録の電子保管
2. 建設 図面、設計資料の電子保管
3. 知財 知的財産権の権利保管
4. 製造 PL 法等に関する設計書
5. その他 定款、登記、訴訟関係、官公庁提出書類、契約書など

一括検証イメージ



■PAdES 規格

1.PAdES Basic

PDF のフォーマットを変えず、必須属性など定義
Adobe ReaderXIで検証できる

2.PAdES Enhanced

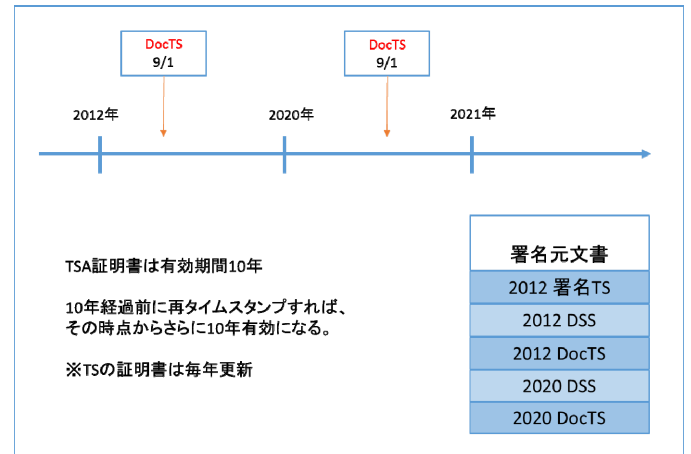
署名タイムスタンプで構成
EU 電子署名指令対応
次の2種類

PAdES BES (Basic Electric Signature)
PAdES EPES (Explicit Policy Electric Signature)

3.PAdES LTV (Long Term Validation)

有効期間を延長できる
署名なし、タイムスタンプも可

HGPscanServPlus では、PAdES Basic、PAdES BES および有効期限が延長できる PAdES LTV に対応しています。



PAdES LTV 有効性の延長

ソフトウェア仕様

■動作環境/動作条件

1. タイムスタンプ付与、電子署名付与 (HGPscanServPlus)

CPU: クライアント OS インテル® 2.0GHz 相当以上(2コア)
サーバ OS インテル® Xeon® 2.0GHz 相当以上(4コア)
メモリ:4GB 以上
DISK: インストール要領 450MB ワークエリア 30GB 以上
OS: Microsoft Windows Server 2008SP2/2008R2/2012/2012R2/2016
その他: HGPscanServPlus の動作環境に準じます。

2. 一括検証(一括検証ツール)

CPU: x86 /x64 プロセッサ 1 GH 以上
メモリ:2GB 以上
OS: Microsoft Windows Server 2008SP2/2008R2/2012/2012R2/2016
その他:

- ・アマノタイムビジネスソリューションズ社
e-timing EVIDENCE 3161 PDF Lib-W Ver1.75
e-timing EVIDENCE 3161 TST Lib Ver1.30
- ・zlib (data compression library <http://www.zlib.net/>)
- ・Bouncy Castle (暗号ライブラリ <https://www.bouncycastle.org/>)
- ・JRE v1.6 - 1.8 [x86]

3. 電子署名

証明書ファイル pfx , p12 形式、Windows 証明書ストア

4. 電子署名、タイムスタンプ対象ファイル

画像データ : TIFF、JPEG、PDF
アプリデータ: Office ファイル、PDF(※e-文書法対応は画像のみです)

5. 一括検証対象ファイル

HGPscan シリーズで電子署名、タイムスタンプを付与した PDF
アマノタイムスタンプサービス 3161 印影付 PAdES BES、PAdES LTV

6. タイムスタンプ

従量制メニューと定額制メニューがあります。

従量制 月額基本料金: ¥8,000

定額制	30 秒に 1 回	192,000 円/年額(税別)
	20 秒に 1 回	288,000 円/年額(税別)
	10 秒に 1 回	576,000 円/年額(税別)
	5 秒に 1 回	816,000 円/年額(税別)
	1 秒に 1 回	1,200,000 円/年額(税別)

※定額サービスは、アマノタイムスタンプサービス 3161 Type-T で実現しています。

※秒制限または運用形態によって、アマノビジネスソリューションズ “e-timing Proxy 3161 for AMANO TSA” が必要になる場合がございます。

別途、アカウントライセンス 6,000 円(税別)が必要です。

7. その他必要事項

- 1)インターネット接続が必要です。
認証局の URL は、HTTP のみに対応し、その他のプロトコル(HTTPS/LADP 等)には対応していません。
- 2)電子署名契約、タイムスタンプ契約が必要です。
- 3)インストール時、管理者権限が必要です。

■価格

HGPscanServPlus システム連携オプション付

635,000 円(税別)

PAdES オプション

150,000 円(税別)

e-文書法対応 一括検証ツール

オープン価格

- ・Microsoft、Windows Serverは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他の記載の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、登録商標です。

開発・販売元

株式会社 ハイパーギア

〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町 21 番地 市谷山上ビル 3F
TEL 03-5225-7531
FAX 03-5225-6512

記載事項は予告なく変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

お問い合わせは当社へ